

## 担い手への森林集積事業実施要領

### (趣旨)

第1 本要領は、管理や経営を適切に行うことができない森林を、健全な状態で守り育てる意欲のある担い手に集積(所有権を移転することをいう。)することを目的に実施する担い手への森林集積事業(以下「本事業」という。)の適正な実施を図るため、森と担い手をつなぐ集約化促進事業実施要綱(平成27年4月27日施行。以下「要綱」という。)に定めるもののほか、必要な事項について定めるものとする。

### (あっせん制度)

第2 知事は、森林所有者から所有する森林を自ら管理・経営することが困難であるため、所有権の移転を希望する申請があったときは、要綱第7第1項の規定に基づき認定された「森の担い手」に対し、所有権の移転をあっせんするものとする。

### (あっせんの対象となる森林の条件)

第3 あっせんを行う森林の面積は、別表の条件を全て満たす森林とする。

### (あっせんの申請)

第4 森林を自ら管理・経営することが困難であるため、第三者への所有権の移転を希望する森林所有者(以下「申請者」という。)は、所有権移転あっせん申請書(様式第1号)により知事に申請するものとする。

### (対象森林の調査)

第5 第4の規定による申請がなされた場合は、広域本部(地域振興局)長は、所管区域に係る森林について、第3に定める別表の条件を全て満たすかどうか確認するものとし、当該条件を満たす場合は、申請者からの聞き取りや森林簿情報等によりあっせん対象申請森林の現況を整理し、農林水産部長に報告するものとする。(様式第2号及び付表)

### (あっせん実施者)

第6 所有権移転のあっせん及びそれに必要な調査等については、知事は、公益社団法人熊本県林業公社(以下「林業公社」という。)に委託し、林業公社理事長がその業務を行うものとする。なお、委託内容については、別途契約を締結の上決定するものとする。

### (情報の提供及び管理)

第7 知事は、要綱第7の規定に基づき認定を受けた森の担い手に関する情報及び所有権移転あっせんの申請に係る情報について、林業公社理事長に提供の上、あっせんの実施を依頼するものとする。

2 林業公社理事長は、前項の情報に基づきあっせん及びそれに必要な調査業務を行うものとし、提供を受けた情報については、所有権移転あっせんの業務にのみ使用し、外部に漏えいすることがないように適切に管理しなければならない。

### (あっせん促進森林の選定)

第8 林業公社理事長は、前項による情報提供を踏まえ、あっせん申請森林において、地利的条件(路網配置やあっせん申請森林の位置関係など)を踏まえ4ha以上の集約化

区域（あっせん促進森林）を検討し、知事に協議するものとする。

#### （あっせん候補森林の情報提供及び管理）

第9 林業公社理事長は、あっせん促進森林に該当しない森林（あっせん候補森林）について、あっせんを希望する地域及び森林の条件に合致する森の担い手に情報提供するものとする。

2 林業公社理事長は、毎年12月末時点のあっせん候補森林（ただし、前項及び第17に基づき情報提供が行われた後3カ月を経過していない森林は除く）において、申請者に対し、今後のあっせんの継続希望について確認するものとする。（様式第3号）

3 前項の確認の結果、申請者から今後のあっせんの継続を希望しない旨の報告（様式第4号）があった場合は、林業公社理事長は、当該森林をあっせん対象森林から削除するものとする。

#### （あっせん促進森林の現況調査）

第10 林業公社理事長は、第8の協議の結果、あっせん促進森林に選定された森林において、森林の現況調査を行うものとする。

2 林業公社理事長は、前項の調査の結果、第3に定める条件に合致せず、あっせんを行うことが不適当と認められる場合は、第16（1）に基づきあっせんを中止するものとする。また、森の担い手があっせんを希望する地域及び森林の条件に合致せず、あっせんを行うことが不適当と認められる場合は、あっせん候補森林として第9に基づき情報提供するものとする。

#### （あっせん促進森林における担い手への協議意向確認）

第11 林業公社理事長は、前項の調査の結果、あっせんを行うことが適当と認められた場合は、あっせんを希望する地域及び森林現況の条件に合致する森の担い手に対し、申請者と所有権移転の協議を行う意思の有無について、意向の確認を行うものとする。（様式第5号）

#### （あっせん促進森林における協議の意思表示）

第12 第11による意向確認を受けた森の担い手は、申請者と所有権移転に関する協議を行う意思の有無について書面により回答するものとする。（様式第6号）

#### （あっせん促進森林におけるあっせんの実施通知）

第13 林業公社理事長は、第12による意思表示を受けた後に、申請者及び第12に基づき回答した森の担い手に対し、所有権移転あっせんの実施通知を行うものとする。（様式第7号及び第8号）

#### （あっせんの進捗管理）

第14 林業公社理事長は、第13に基づき通知を行った申請者及びあっせん協議中の森の担い手に対して、あっせんの実施状況を聞取調査し、その内容を取りまとめるうえ、翌月1日（当該日が休日の場合は、当該月の最初の平日）までに知事へ報告するものとする。（様式第9号）

#### （契約成立報告）

第15 第13のあっせんの実施通知に基づく協議により契約を締結した森の担い手は、契

約書の写しを添えて林業公社理事長に契約成立を報告するものとする。(様式第 10 号)

#### (あっせんの中止)

第 16 林業公社理事長は、次の各号又はその他の理由により、あっせんを中止せざるを得ないと認められるときは、申請者又は森の担い手にその旨通知するものとする。(様式第 11 号)

- (1) 申請された森林において、第 10 に基づき現況調査した結果、第 3 に定める条件を充たさないことが判明した場合
- (2) 申請された森林が、森の担い手からあらかじめ提示された、あっせんを希望する地域及び所有権移転等を希望する森林の条件に合致しない場合
- (3) 第 10 による森の担い手への意向確認を実施したものの、森の担い手からの協議参加の意思表示がない場合
- (4) あっせんの実施通知後、申請者からあっせん申請を取り下げの旨の申し出があった場合(様式第 12 号)
- (5) あっせんの実施通知後、森の担い手から所有権移転協議を中止する旨の申し出があった場合(様式第 13 号)

#### (あっせん中止となった申請の取扱)

第 17 知事は、第 16 により中止となった申請(ただし(1)(4)を除く)のうち、申請者からあっせん候補森林として今後もあっせんを継続することの同意書(様式第 14 号)の提出があった場合は、第 9 の規定に基づき情報提供するものとする。

2 申請者は、平成 30 年度以前にあっせん中止となった申請のうち、第 3 の条件を充たし、かつ、以下のいずれかに該当する場合は、再申請ができるものとする。

- (1) 森の担い手から、あっせん希望があった場合
- (2) 中止となった申請の近接地等で新たな申請があり、第 8 に定める集約化により協議が可能であると知事が認めた場合

3 前項の再申請にあたっては、申請者は、所有権移転あっせん再申請書(様式第 15 号)により林業公社理事長に申請するものとする。

4 林業公社理事長は、前項の再申請の内容が適切であると認められる場合は、第 8 以降の規定に基づき森の担い手に対するあっせんを行うものとする。

#### (あっせん結果の報告)

第 18 林業公社理事長は、所有権移転のあっせんを行った結果について、知事に関係書類の写しを添えて報告するものとする。(様式第 16 号)

附 則

この要領は、平成 27 年 4 月 27 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 29 年 3 月 30 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 30 年 4 月 2 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 31 年（2019 年）4 月 1 日から施行する。

## あっせんの対象となる森林の条件

項目	事項	内容
1	土地の所有権	申請者本人であること
2	土地の所有権以外の権利	該当がないこと
3	面積（1箇所あたり）	0.1ha以上
4	保安林	禁伐ではないこと
5	補助事業実施に伴う伐採等の制限	該当がないこと（制限期間を経過していること）

直線距離でおおむね500m以内である場合、1箇所とみなす。

(様式第1号)

## 所有権移転あっせん申請書

年 月 日

熊本県知事 様

申請者

郵便番号

住所 (法人等は、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人等は、名称及び代表者の氏名) ㊞

電話番号

F A X

申請者が所有する下記森林について、自ら管理・経営することが困難であるため、森林経営に意欲のある担い手への所有権移転を希望しますので、あっせんしていただきますよう「担い手への森林集積事業実施要領」第4の1に基づき申請します。

なお、下記森林の面積の合計が4ha未滿の場合は、同要領第8の規定に基づき、今後あっせん促進森林として取り扱われることがあること、同要領第9の規定に基づき、あっせん候補森林として取り扱われることに同意します。

併せて、あっせんに必要な森林情報及び個人情報の取扱いは、熊本県知事に一任します。

また、あっせん後の交渉及び当事者間の協議において、契約が成立しないことがあり得ることは承知しています。

### 記

#### 1 あっせんを希望する森林

所在	市 郡	町 村	大字	字	地番
樹種		林齡	年生	面積	ha
地籍調査 完了時期	完了	実施時期 ( )			未完
境界案内者	本人	代理人 _____			

## 2 森林を管理・経営することが困難な理由

## 3 あっせん申請するに当たりの希望等

### 【留意事項】

記載内容が確認できる以下の書類を提示または添付してください。

- ・申請者の本人確認ができるもの（免許証、保険証など）
- ・登記事項証明書
- ・地図（公図または地籍図）
- ・筆界点の番号が分かる図（地籍調査完了地）

森林の所在する市町村の地籍調査担当課または地籍図等の管理を行っている課で有料で交付されるもの。

- ・所有区域に係る明確な資料（地籍調査未了地）
- ・共有者の同意書等（必要に応じて）

申請を行おうとする森林が共有地で複数の名義人がいる場合は、共有者の中からあっせんの窓口となる代表者を1名決定し、申請者欄に記載するとともに、その他の共有者全員からの同意書（参考様式）を添付してください。

項目3については、あっせんする森の担い手の所在する地域等、具体的に記入してください。

(様式第2号)

林第 号  
年 月 日

農林水産部長 様

広域本部(地域振興局)長

所有権移転のあっせん申請に係る森林の調査結果について(報告)

年 月 日付けで申請があったこのことについて、対象森林の調査を行いましたので、「担い手への森林集積事業実施要領」第5の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 所有権移転あっせん申請書
- 2 所有権移転あっせん対象森林調査書
- 3 位置図、森林計画図



(様式第2号の付表)

## 所有権移転あっせん対象森林調査書

年 月 日

調査実施機関 \_\_\_\_\_

### 1 森林の現況

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
森林所有者	確認方法		登記事項証明書 その他 ( )		
樹種	林齢	年生	面積	ha	
車道からの 距離	m	林・小班	林班	小班	

### 2 森林の規制

保安林	伐採方法
自然公園	規制内容
その他の制限	規制内容
森林経営計画 の有無	(左欄有りの場合) 森林経営計画作成者

#### 【記載上の留意事項】

- ・保安林欄においては、保安林指定の有無及びその確認方法を記載すること。  
(記入例：無(保安林管理システムにより確認))

### 3 境界確認(地籍調査の進捗状況、境界の明確性等)

--

### 4 その他特記事項

--

添付書類

位置図(1/25,000~1/50,000程度)

森林計画図(対象を図示したもの) 航空写真

(様式第3号)

## 所有権移転あっせん継続確認書

第 号  
年 月 日

(申請者) 様

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長

年 月 日付けで申請がありました下記1の森林に係る所有権の移転希望について、担い手への森林集積事業実施要領第9の2の規定に基づき、今後のあっせんの継続意向について確認します。

今後のあっせん継続を希望されない場合は、下記2の期限までに「所有権移転あっせん終了届(別記第4号様式)」を提出してください。

### 記

#### 1 あっせん対象森林

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
樹種		林齢	年生	面積	ha

#### 2 回答期限

年 月 日

(様式第4号)

所有権移転あっせん終了届

年 月 日

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長 様

(申請者)

住所

氏名

印

年 月 日付け 第 号により所有権移転あっせん継続の確認があった  
下記1の森林について、今後のあっせん継続を希望しませんので届出ます。

記

1 あっせん対象森林

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
樹種		林齢	年生	面積	ha

(様式第5号)

## 所有権移転の協議参加意向確認書

第 号  
年 月 日

(森の担い手) 様

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長

担い手への森林集積事業実施要領第4の規定により、下記森林について所有権移転のあつせん申請がありましたので、所有権移転の協議への参加意向について、 年 月 日までに別紙の意向確認書を提出して下さい。

なお、あつせん通知が到達するまでは森林所有者への連絡は行わないで下さい。

### 記

1 森林の現況 (詳細は、別添「森林調査集計表」をご覧ください。)

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
森林所有者			確認方法		
樹種		林齢	年生	面積	ha
車道からの距離	m		林班、小班	林班	小班

2 森林の規制

保安林		伐採方法	
自然公園		規制内容	
その他の制限		規制内容	
森林経営計画の有無		(左欄有りの場合) 森林経営計画 作成者	

3 登記事項 (登記名義人、所有権以外の権利設定状況)

--

4 境界確認 (地籍調査の進捗状況、境界の明確性等)

--

5 その他特記事項

--

添付書類 位置図、 森林計画図

**【留意事項】**

所有権移転あっせん協議の円滑な実施を目的に、同要領第4の規定に基づく申請者に対して、予め次の事項を確認することとする。

申請者における販売希望価格及び条件等

当確認書に上記 を下記の記載例に沿って記載することへの意向

上記事項を確認した結果、当該申請者から同意が得られた場合は、当確認書の「5 その他特記事項」欄に上記 を下記の記載例に沿って記載することとする。

<記載例>

- ・ , , 円（税込）以上で販売したい。（提示価格以下は協議不可）
- ・ , , 円（税込）以上で販売したいが、適正価格が分からないので、購入希望価格の提示をお願いしたい。
- ・所有森林を手離したいので、いくらでもいいから購入希望価格の提示をお願いしたい。

(様式第6号)

## 所有権移転協議参加意向書

年 月 日

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長 様

住所  
(法人等は、主たる事務所の所在地)

氏名 ⑩  
(法人等は、名称及び代表者の氏名)

年 月 日付け 第 号により意向確認のあった下記森林については、下記のとおりです。

### 記

1 森林所有者との所有権移転協議への意向について(どちらかに  を付けてください)

協議に参加します。

協議に参加しません。

参加しない主な理由(該当するものを○で囲んでください)

希望条件との不一致 (立地条件・樹種・林齢・面積・道からの距離)

その他( )

### 2 対象森林

森林の所在	市郡 町村 大字 字 地番				
	森林所有者				
樹種		林齢	年生	面積	ha

(様式第7号)

## 所有権移転あっせん実施通知書

第 号  
年 月 日

(申請者) 様

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長

年 月 日付けで申請がありました、下記1の森林に係る所有権の移転希望について、下記2の森の担い手に対し、あっせんを行いましたのでお知らせします。

なお、(申請者)様には、あっせん先の担い手から直接連絡がありますので、現地案内などのほか所有権移転に関する協議を進めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 あっせん対象森林

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
樹種		林齢	年生	面積	ha
森林の現況	1 標本地調査の結果 (現地調査日 平成〇年〇月〇日)				
	平均樹高 m				
	成立本数 本 ( 本 /ha)				
	材積 m <sup>3</sup> ( m <sup>3</sup> /ha)				
	今回調査した標本地数 ( 箇所)				
2 その他					

森林の現況調査は標本地調査により行っています。

標本地は、1箇所当たりの面積を10m×10m(100m<sup>2</sup>=0.01ha)とし、調査対象林分面積が2ha以上の場合は2haごとに1箇所、面積が2ha未満の場合は1箇所以上設定することとしています。

調査対象森林の標準的な箇所に標本地を設定し、標本地内の本数、樹高等を調査し、その結果から平均樹高、ha当りに換算した成立本数、材積を記載しています。

所有権移転の協議を行うに当たっての参考値としてお考えください。

2 あっせん先の担い手

番号	氏名 (名称)	住所 (主たる事務所の所在地)



(様式第8号)

## 所有権移転あっせん実施通知書

第 号  
年 月 日

(森の担い手) 様

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長

年 月 日付けで協議参加の意向を示されました、下記の森林に係る所有権移転について、(森の担い手)様から森林所有者に連絡の上、協議を進められるよう、あっせんします。

なお、森林所有者との契約が成立した場合は、契約書を添えて別添所有権移転契約成立報告書(様式第8号)を提出してください。

### 記

#### 1 あっせん対象森林

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
樹種		林齢	年生	面積	ha
森林の現況	1 標本地調査の結果 (現地調査日 平成〇年〇月〇日)				
	平均樹高		m		
	成立本数		本 ( 本 /ha)		
	材積		m <sup>3</sup> ( m <sup>3</sup> /ha)		
	今回調査した標本地数		( 箇所)		
2 その他					

森林の現況調査は標本地調査により行っています。

標本地は、1箇所当たりの面積を10m×10m(100m<sup>2</sup>=0.01ha)とし、調査対象林分面積が2ha以上の場合は2haごとに1箇所、面積が2ha未満の場合は1箇所以上設定することとしています。

調査対象森林の標準的な箇所に標本地を設定し、標本地内の本数、樹高等を調査し、その結果から平均樹高、ha当りに換算した成立本数、材積を記載しています。

所有権移転の協議を行うに当たっての参考値としてお考えください。

2 あっせん申請者（森林所有者）

氏 名	
住 所	
電話番号	
メールアドレス	

(様式第9号)

所有権移転あっせんに係る協議の進捗管理報告書

(申請者： )

(森林所在地： )

(協議参加の森の担い手： )

今後の対応方針

記入は、別紙「所有権移転あっせんに係る協議の進捗管理報告書記入方法」に基づき行うこと。

進捗状況は、前報告分に追加記載すること。

(様式第9号)

所有権移転あっせんに係る協議の進捗管理報告書(記入例)

(申請者： )

(森林所在地： 郡 町大字 字 1234 ほか 筆)

(協議参加の森の担い手：有限会社 、 森林組合)

- ・ H31.5.12：森林整備課から依頼があった、あっせん実施の依頼文書を受理。
- ・ H31.5.17：現地調査を実施。
- ・ H31.5.19：森の担い手 者 に対し、所有権移転の協議参加意向確認書を発出。  
有限会社 、 森林組合、 林業
- ・ ~H31.6.19：森の担い手 者 から協議参加意向書の提出あり。  
有限会社 、 森林組合
- ・ H31.6.21：申請者に対し、協議参加の意思を示した森の担い手名を通知。
- ・ H31.6.26：申請者及び協議参加の意思を示した森の担い手に対し、あっせん実施通知を発出。
- ・ H31.6.30：協議参加の森の担い手に対し、あっせんの実施通知の到着・内容の確認。
  - ・ 協議参加の森の担い手の全てにおいて、通知到着済。
  - ・ 内容に関する確認や要望は特になし。
- ・ H31.7.28：協議参加の森の担い手に対し、あっせん状況を確認。
  - ・ 有限会社 : 申請者へ連絡済。後日、現地立会予定。立会日程は調整中。
  - ・ 森林組合：申請者へ未連絡。業務多忙につき、これから連絡。
- ・ H31.8.29：協議参加の森の担い手に対し、あっせん状況を確認。
  - ・ 有限会社 : 現地立会の状況を確認。8月20日に立会が実施され、今後、申請者へ見積書提出予定。
  - ・ 森林組合：申請者への連絡状況を確認。連絡済。後日、現地立会予定。立会日程は調整中。
- ・ H31.9.15：有限会社 から、売買契約が内定した旨連絡あり。契約日は、9月20日の予定。

今後の対応方針

- ・ 有限会社 に対し、所有権移転契約成立報告書の提出を指導する。

記入は、別紙「所有権移転あっせんに係る協議の進捗管理報告書記入方法」に基づき行うこと。

進捗状況は、前報告分に追加記載すること。

## 所有権移転あっせんに係る協議の進捗管理報告書記入方法

進捗チェック表の作成にあたっては、森林整備課からあっせん実施の依頼があった後の手続き（現地調査、森の担い手への協議参加意思の確認等）について時系列で簡潔に記載するとともに、以下の項目について協議参加の森の担い手（必要に応じて申請者）に対し聞取調査を行い、その結果を簡潔に記入すること。

事項	聞取内容
あっせんの実施通知の到着・内容確認	・当実施通知の内容等について、確認したい事項や要望事項等があれば記入する。
申請者への連絡	・未連絡の場合は、その理由を確認し、記入する。 ・連絡済の場合は、連絡内容等を確認し、記入する。
現地立会	・未実施の場合は、今後の立会予定や課題等を確認する。実施済の場合は、立ち会った森の担い手ごとに立会日、立会内容、立会結果を確認し、記入する。
売買協議	・協議中・協議済の場合は、協議内容を具体的に確認し、記入する。 特に、協議不調による済の場合は、その要因も具体的に確認し、記入する。
売買契約	・上記 が売買契約に向けて協議済の場合で、当項目が未の場合は、今後の事務の予定（契約予定や課題等）を確認し、記入する。 ・済の場合は、契約日を確認し、記入する。
その他 （相談・要望等）	・当協議に関する相談や要望等を確認し、あれば記入する。

(様式第10号)

## 所有権移転契約成立報告書

年 月 日

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長 様

住所  
(法人等は、主たる事務所の所在地)

氏名 ⑩  
(法人等は、名称及び代表者の氏名)

年 月 日付け 第 号により、所有権移転のあっせんがあった下記  
森林について、森林所有者との売買契約を締結しましたので、その写しを添えて報告しま  
す。

### 記

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
旧 森林所有者	契約年月日			平成	年 月 日
樹種		林齢	年生	面積	ha

(様式第 11 号)

第 号  
年 月 日

(申請者) 様

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長

所有権移転あっせん申請に係るあっせんの中止について

年 月 日付けで申請がありました、下記 1 の森林に係る所有権移転のあっせんについては、第 16 の規定に基づき、下記 2 の理由により、あっせんに中止しますのでお知らせします。

なお、第 9 の規定によるあっせん候補森林として今後もあっせんを継続することに同意される場合は、「所有権移転あっせん継続同意書(様式第 14 号)」を提出してください。(ただし、第 16 の(1)(4)の場合を除く)

記

1 あっせん対象森林

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
樹種		林齢	年生	面積	ha

2 あっせん中止の理由

--

(様式第 12 号)

所有権移転協議中止届

年 月 日

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長 様

(申請者)  
住所

氏名 ㊟

年 月 日付け 第 号により、所有権移転のあっせんがあった下記  
森林について、協議を中止しましたので届出ます。

記

1 協議中止の主な理由

2 対象森林

森林の所在	市郡	町村 大字	字 地番
-------	----	-------	------



(様式第13号)

## 所有権移転協議中止届

年 月 日

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長 様

住所  
(法人等は、主たる事務所の所在地)

氏名 ㊟  
(法人等は、名称及び代表者の氏名)

年 月 日付け 第 号により、所有権移転のあっせんがあった下記  
森林について、協議を中止しましたので届出ます。

### 記

1 協議中止の主な理由

2 対象森林

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
森林所有者					

(様式第 14 号)

## 所有権移転あっせん継続同意書

年 月 日

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長 様

(申請者)

住所

氏名

印

年 月 日付け 第 号により、所有権移転あっせんの中止があった  
下記 1 の森林について、第 9 の規定によるあっせん候補森林として今後もあっせんを継続  
することに同意します。

### 記

#### 1 対象森林

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
-------	----	----	----	---	----

(様式第 15 号)

## 所有権移転あっせん再申請書

年 月 日

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長 様

(申請者)

住所

氏名

印

年 月 日付け 第 号で所有権移転あっせん申請に係るあっせんの中止がありました下記 1 の森林において、再度、所有権移転あっせんを申請します。

なお、再申請にあたっては、「担い手への森林集積事業実施要領」第 3 に定めのある条件を全て満たしています。

### 記

#### 1 対象森林

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
-------	----	----	----	---	----

#### 【留意事項】

記載内容が確認できる以下の書類を添付してください。

- ・登記事項証明書（再申請から 2 週間以内を取得したもの）

(様式第 16 号)

## 所有権移転あっせん結果報告書

第 号  
年 月 日

熊本県知事 様

公益社団法人 熊本県林業公社 理事長

年 月 日付け 第 号により、あっせんの実施依頼があった下記森林に係る所有権移転あっせん結果について報告します。

### 記

#### 1 あっせん結果

契約締結	有 無	契約年月日	
新 森林所有者			
あっせん 中止となっ た理由	担い手への森林集積事業実施要領第 1416 の ( ) による。		

第 16 の ( 1 ) から ( 5 ) の数字を記入すること  
関係書類 ( 様式第 12 号、13 号 ) の写しを添付すること

#### 2 あっせん対象森林

森林の所在	市郡	町村	大字	字	地番
森林所有者					

【参考様式】

## 同 意 書

私は、下記森林について所有権移転あっせん申請を行うにあたり、代表者を（申請者名を記入）とすることに同意します。

記

	森林の所在	面積 (ha)	備考
1			
2			
3			

年 月 日

住所  
氏名

印